

製品名: MAP1LC3A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM83038**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	14.3kDa

抗原情報

遺伝子名	MAP1LC3A
別名	LC3; LC3A; ATG8E; MAP1ALC3; MAP1BLC3
遺伝子 ID	84557.0
SwissProt ID	Q9H492
免疫原	大腸菌で発現したヒト MAP1LC3A (AA: 1-121) の精製された組み換え断片。

背景

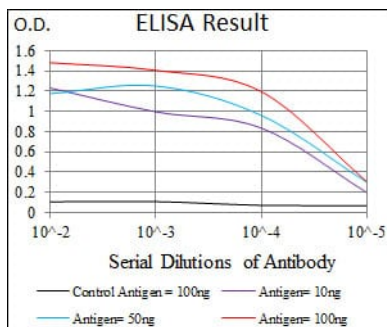
MAP1A と MAP1B は微小管関連タンパク質であり、微小管と細胞骨格構成成分との物理的相互作用を媒介します。MAP1A と MAP1B はそれぞれ、重鎖サブユニットと複数の軽鎖サブユニットで構成されています。この遺伝子によってコードされるタンパク質

は軽鎖サブユニットの1つであり、MAP1AまたはMAP1Bのいずれかと会合することができます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つっています。バリエーション1の発現は多くの腫瘍細胞株で抑制されており、発癌に関与している可能性が示唆されています。

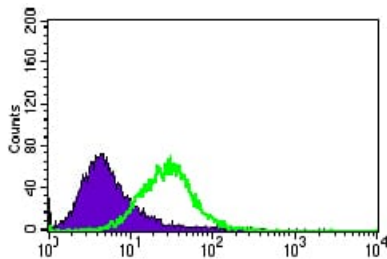
研究分野

オートファジー

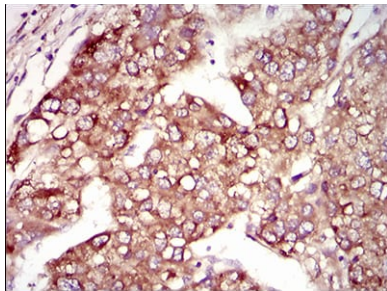
画像データ



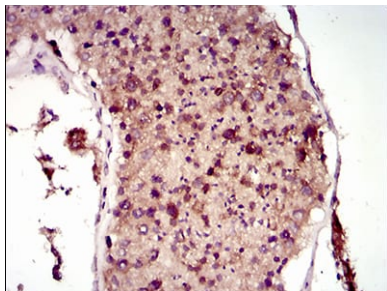
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



MAP1LC3A マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (紫) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による MAP1LC3A マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による MAP1LC3A マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト精巣組織の免疫組織化学分析。